

事前課題④ ACP ペアワーク「専門職」役シート

ペアワークでは、話を“聴く”体験を行います。1～4まで目を通してください。

1 ペアワークの設定

- **ペアワークの相手**：あなたの担当の患者、利用者
- **場 面**：（事前に基礎情報を持っている状態で）初めて対面でお話をする
- **あなたの立場**：あなたの職種で、お話を聴いてください

2 ペアワーク中の基本的な姿勢

- “どんな価値観を持ち、何を大切にしているか”を意識しながら、相手のお話に耳を傾け、ACP のかけらを拾い集めてみましょう。
- 「質問する」ことよりも、「聴く」ことを意識してみましょう。

☆ ご自身の関わり方や声掛けがどのように変わるかをぜひ体験してください。

3 ペアワークのトークテーマ

- 自分の病気のことをどう思っている？また、日常生活の中で心配なことや気になっていることは？
その理由は？

※短いワークの時間内で、トークテーマに関するすべての思いを聞き出そうとしなくても大丈夫です。
ただ、「聴く」意識を持ち、相手の価値観や思いを少しでも聴くことを目標としましょう。

以下の視点は参考にしてください。

【参考：相手に日常生活の中で心配なこと等を伺う際の視点（例）】

今回の対象者（患者役の設定）に対する話題の例示です。聴く際は理由も合わせて聞きましょう。
そのほか、話の流れなどから、話の引き出しを考えてみてください。

- 普段の生活の中で、いま一番大切にしていることは？
- 副作用が出ている中、生活・仕事を続けることに対して今困っていることは？（具体的に）
- 生活のこと、治療のこと、これからのこと、誰に相談している？誰が相談しやすい？
- 副作用など落ち着いたら何がしたい？何が楽しみ？
- 今後、もし身の回りのことが難しくなったとき、どこでどう暮らしたい？

話を“聴く”姿勢～傾聴について

相手のお話を“聴く”、傾聴をあらためて意識していきましょう。

ACP では、相手の価値観や考えを知ることが重要です。大切なことを話していただくために、どのような心持ちで向き合うとよいか、どのような声掛けが良いのかを意識しましょう。

「この人に話しても大丈夫」「話してみよう」と思ってもらえるよう、相手の言葉・気持ちを“受け止める”、傾聴を意識しましょう。

■傾聴の仕方

「相手の言葉をそのまま繰り返す」「相手の言葉を使って聞く」という方法があります。自分の言葉に置き換えず、自分の考えを入れず、相手の言葉を使って返しましょう。まずは相手の話を受け止める聴き方をしていきましょう。

よい例 その1)

患者①「昨日、桜を見に行ってきたんです。」

自分①「昨日、桜を見に行かれたんですね。いかがでした？」

悪い例 その1)

患者②「昨日、桜を見に行ってきたんです。」

自分②「そうですか、よかったですねー！桜、きれいですよね！」

患者③（桜はよかったんだけど、来年も元気に見れるのかなってちょっと思ったんだけどな…）

※「桜を見に行った」＝「よい、楽しい出来事」という考えで話を進めていることが要因。

よい例 その2)

患者①「体調が悪いと不安になるし、これから大丈夫なのかなって思うんです。」

自分①「体調が悪いと不安になるんですね、もしよければ、不安になっていることや、これから大丈夫なのかなと思うことを、聞かせてもらってもよいですか？」

悪い例 その2)

患者②「体調が悪いと不安になるし、これから大丈夫なのかなって思うんです。」

自分②「そんなこと思わなくて大丈夫ですよ。みなさんよくおっしゃいますけど、少ししたら落ち着きますしそんなに心配しなくていいです。何かあったらいつでも聞いてください。」

患者③（みんなもそうかもしれないけど、不安は不安なのに。大丈夫って言われたら何も言えなくなっちゃうな…）

※経験をもとに問題ないと判断し、思いを受け止めず、話を進めていることが要因。

4 ペアワーク導入の声がけ

ペアワーク導入の声がけは、以下の内容を参考にお話してください。

■ 最初の声がけ

「〇〇さん、こんにちは。今日はお時間を作っていただきありがとうございます。お電話ではお話ししたことがありましたが、改めて、（名札を見せながら）担当の□□□と言います。これからよろしくお願いいたします。

〇〇さんのことは、担当の栗原先生から少し状況はうかがっていますが、私も〇〇さんとお話させてもらいたいなと思っていました。今日はお会いできて良かったです。よろしくお願いいたします。」

※あなたに会ってお話がしたかった、時間を作ってもらえたことに感謝しているという気持ちを表しましょう。

■ その次の声がけ

「今日は、（寒い／暖かい）ですね、体調はいかがですか？（お食事はどうでしょう？食べられていますか？）」

※その次の声がけ以降は、相手の話を聴きながら、3に記載されたトークテーマを聴いていきましょう。